

高陽町商工会だより

発行：高陽町商工会
会長 江川 寛
編集責任 高陽町商工会広報委員会

広島市安佐北区深川 5-21-21
TEL 842-0186 FAX 845-0939
E-mail koyo@hint.or.jp

平成20年11月10日
発行

現在の会員数：860名

「合併協議会」で合併についての諸問題を詰めると同時に、野原名誉教授を座長とした「小規模事業者支援協議会（ビジョン策定協議会）」において「合併後の商工会のありかた・地域ビジョンづくり」を検討してきました。

さる平成十九年七月十二日、「第一回合併促進協議会」が高陽町商工会において開催されて以来、四回の促進協議会で検討を重ね、同年十二月十三日に「合併基本協定書」が調印されました。

白木町商工会との合併について

高陽町・白木町商工会合併協議会報告



平成20年6月26日合併協議会

「合併契約調印式」「臨時総会」の開催!



(写真は上田写真館)



記事 高木和夫

成績
優勝 池本 年文
2位 大下 秀明
3位 岩田 輝彦

交流会

平成二十年
総代・青年部・女性部役員
九月六日土曜日、高陽中学校グラウンドをお借りしてランドゴルフ大会を行いました。四十一名が腕を競いました。その後、商工会館駐車場に移動し、恒例の焼肉パーティーを開きました。総勢四十七名が焼肉と生ビールで楽しい有意義な時間を過ごしました。毎年この時期、雨が心配になる時期で、今年も今にも降りそうな空模様でしたが、今年も雨男・雨女が居なかつた様です。そして、いい女、いい男のところ、焼肉の濛々とした煙がいった様です。ランドゴルフの成績発表と表彰式が行われ無事行事が終了しました。来年も沢山の参加をお願いします。

総務委員会報告
総務委員長 大前清治

IT経営者研修会 開催



記事 三村信之

「ITの活用で経営革新の実現」

十月二五日から三回シリーズでの研修会をスタートさせました。経済産業省の推進事業を高陽町商工会が受託した形です。昨年「経営革新計画」の認定を受けた企業を中心に、経営革新の計画をITの活用で具体化して行うという目的です。

ネットde記帳 体験セミナー



七月二十二日、ネットde記帳体験セミナーを開催しました。パルウェーブ講師によりひと通りの説明を受けた後、実際にパソコンを操作して約二時間のセミナーを終了しました。十三名の受講者の方々は「思ったより簡単」「将来、導入したい。日々の伝票整理や記帳に頭を悩ませておられた方や、ソフトの購入を考えておられた方にはうってつけのシステムではないかと自負しています。」

記帳専任職員 菅美智子

新事務局員紹介



平成二十年四月一日から事務局でお世話になっております。三月までは商工会と繋がり深い県共済で六年間仕事をしました。以前から商工会の方と近いところで仕事をしたいという強い思いがあり、この度チャンスを与えて頂きました。

新指導員紹介



平成六年二月に記帳指導職員として高陽町商工会の職員になりました。今年、平成二十年四月一日からは経営指導員としてまた引き続きお世話になることとなり、新たな業務を学ぶべく、毎日仕事に励んでおります。

熊谷 典行

大上 恵子

KOYOを明るく！
元気に！



事務局へ
会員の皆様から
いただいた声
をご紹介します。

「経営革新講座」に参加して。

「自分自身の事業を
一から見直すことが出来ました。」
「自分なりに経営計画を立て、
目標がはつきりました。」

「確定申告」

「息子に記帳指導をしていただき、最近では仕事にも積極的になりました。」
「一年に一度だけ、
商工会を訪ねるのが楽しみなんよ。」

「不況が続いていますが…」

「何でも相談できるので、
心強い気持ちです。」
「相談に行く度」
勇気ももっています。」

水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

高陽地区を代表するイベント「こうようまつり」も第一回開催昭和五十五年から二十八という歴史を刻むに至りました。去る八月二十三日に開催された「新しいこうようまつり」は、開催場所を太田川河川敷から施設整備されている「高陽ニュータウンふれあい広場」並びにその周辺施設に変更し開催致しました。周辺住民や大型商業施設等の協力・支援を得て、住民パワ―がみなぎるイベントとして、大きく生まれ変わる事が出来ました。わが商工会も高陽まつり実行委員会の主要構成団体としてこの新しいイベントの企画・実行に大きく貢献いたしました。青年部では子ども向けイベントとして、ふわふわドーム・ストラックアウト・クレーンバッグ作りをし、陸カメとのふれあいや、もちつきなど祭りを大いに盛り上げました。またスタッフとして高陽高校・文教女子大学附属高校の有志にお手伝い頂き、収益の一部を中国新聞社会事業団に寄付しました。

また女性部では当日朝八時から部員三十名にて、「手作カレー」を三百食作り、まつりスタッフの昼食として提供して好評をいただきました。今回のまつりは、新たなイベントをシミュレーションすることから始まりましたが、何とか皆様の協力により、喜んでいただける事が出来ました。ありがとうございました。

また事務局では、主に各ボランティア団体との調整役を担当させて頂きました。「こうようまつり」がこんなにも多くの皆様にご協力いただいていることに改めて驚きました。本当にありがとうございました。



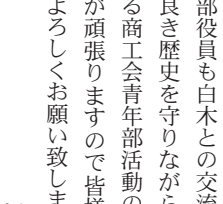
記事 池本 年文



旧青年部部长 宮田昌明

経営革新に広銀頭取の講演会。白木とのレクレーションや合併、新しい祭り、新しい電話帳、青年部も人数が増え大変盛り上がり、思い出せばいろんな事があり変わって行くこととする時期で大変でしたが、みんなに支えられ3年間任期全うできた事を感謝します。ありがとうございました。

新任 ご挨拶



新任 佐藤誠治

第三十九回青年部通常総会にて、第十四代青年部長に選任されました。これまでの青年部OBの方々の活動・歴史を受け継ぎ、若い青年部員の活発な意見・行動を活かせるようにと考えています。

本年度は高陽まつりも行いました。場所・形式を刷新した祭りであり、地域の高校にボランティアの依頼をしたところ、高陽高校・文教高校が参加いただけることとなり、青年部と高校生と地元の方々が「絆」で結ばれる祭りを行うことができました。皆様に感謝いたします。また、昨年から事業として、町内電話帳について発行が遅れておりますが、最終の校正確認・印刷の段階であり、来春には、白木商工会との合併を控え、青年部役員も白木との交流を行っております。高陽の良き歴史を守りながら、時代の流れにも対応出来る商工会青年部活動の為に、微力ではございますが頑張りますので皆様、ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

退任 ご挨拶

経営革新に広銀頭取の講演会。白木とのレクレーションや合併、新しい祭り、新しい電話帳、青年部も人数が増え大変盛り上がり、思い出せばいろんな事があり変わって行くこととする時期で大変でしたが、みんなに支えられ3年間任期全うできた事を感謝します。ありがとうございました。

商業部報告

講演会

去る九月四日、九十八名の皆様の参加を頂き、講演会を開催いたしました。

第一部は、藤原八十生講師により『プラス思考で人生を豊かに』という演題で、ご講演をいただきました。何事もプラス思考であり、たいへん参考になりました。なかでも『よかったよかった』と、言う言葉が非常に印象深く耳に残り、ついつい、口ずさんでいました。本当に講演を聴いてよかったです。よかった・・・。

引き続き第二部では、『振り込め詐欺の被害について』



記事 池本 年文



まちづくり・新事業策定委員会報告



九月二十八日実施

副会長兼 まちづくり・新事業策定委員長 木戸 経康

例年実施されるこの事業を受け入れる事について、一番心配をするのが天候と田圃の状態。そして、遠方から参加頂いた皆さんに楽しく稲刈り体験をしてもらうことです。

今年もこの折りが通じたのか、当日は「晴れ時々曇り」のこの上ない収穫日となり参加者の皆さんから、作業を楽しむ歓声がわき、山里にぎやかな一日が戻りました。

日ごろ体験できない農業体験を通じ、また地元（島根県飯南町上赤名）の皆さんとの交流を通じて都市と農村の交流がより一層深まれば良いと思います。

青年部報告

ゴルフ

電話帳

女性部報告

青年部副部長 体育部顧問 松下仁

先日十月二十二日（水）第三十回記念高陽町民ゴルフ大会が東広島カントリークラブにて参加者百八十七名で行われました。当日は心配されていた雨も降らず、一日中曇りの天候でゴルフを楽しむことができました。

優勝者は、Aクラス広本順次氏。Bクラスは当日司会を担当した我らが青年部副部長の滝口恒明氏でした。

表彰式では、第一回大会から二十九回大会までのスライドも見る事ができ三十年続いている凄さを改めて実感致しました。

電話帳発行委員長 滝口恒明

当初の計画より製作、発行が遅れましたことをまずはお詫び申し上げます。我々発行委員会では最終校正の段階に入っており、年内の発行を目指し頑張っております。

皆様に「愛顧」いただきましたこれまでの電話帳を、更に使いやすい、時代にあつたものとする為に、知恵を絞って企画した今回の電話帳は、カラー広告での特集ページと携帯サイトとの連携が特徴です。従来のものは多少利用の方法が違う所がございますので、皆様のお手元に配られましたら、ぜひ手にとってお試しいただけたらと思っております。

女性部部長 大瀬戸紫苑子

芸北ブロック・広島県親善ビーチボール大会出場

「健闘した高陽チーム」

去る七月九日、安芸太田町戸内内の「ふれあいセンター・アリーナ」で見出しの大会がありました。

高陽町商工会からは、一般の部（選手四人の内、二人以上が四十五才以上）とシニアの部（年齢五十才以上で、選手四人の内、二人以上が五十五才以上）に各チームが参加しました。

試合結果は、両チームとも、午前に行われた二試合は共に相手チームを圧倒し、一般の部では参加十二チーム中、第三位。シニアチームでは六チーム中、第二位と健闘しました。

また、十月九日に県立総合体育館で開催された県大会では、一般・シニアの部とも偶然に大崎上島と対戦しましたが、残念ながら一回戦での敗戦を味わいました。

来年度は、白木町商工会と合併することから、さらなる練習を行いより上位を目指したいと思っております。

水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO



陸カメふれあいコーナー



子供たちに大人気



打ち水大作戦

高陽地区を代表するイベント「こうようまつり」も第一回開催昭和五十五年から二十八という歴史を刻むに至りました。去る八月二十三日に開催された「新しいこうようまつり」は、開催場所を太田川河川敷から施設整備されている「高陽ニュータウンふれあい広場」並びにその周辺施設に変更し開催致しました。周辺住民や大型商業施設等の協力・支援を得て、住民パワ―がみなぎるイベントとして、大きく生まれ変わる事が出来ました。わが商工会も高陽まつり実行委員会の主要構成団体としてこの新しいイベントの企画・実行に大きく貢献いたしました。青年部では子ども向けイベントとして、ふわふわドーム・ストラックアウト・クレーンバッグ作りをし、陸カメとのふれあいや、もちつきなど祭りを大いに盛り上げました。またスタッフとして高陽高校・文教女子大学附属高校の有志にお手伝い頂き、収益の一部を中国新聞社会事業団に寄付しました。

また女性部では当日朝八時から部員三十名にて、「手作カレー」を三百食作り、まつりスタッフの昼食として提供して好評をいただきました。今回のまつりは、新たなイベントをシミュレーションすることから始まりましたが、何とか皆様の協力により、喜んでいただける事が出来ました。ありがとうございました。

また事務局では、主に各ボランティア団体との調整役を担当させて頂きました。「こうようまつり」がこんなにも多くの皆様にご協力いただいていることに改めて驚きました。本当にありがとうございました。

記事 高陽町商工会指導員 上戸昭吾



お昼は女性部の皆さんの手作りのカレーをいただきました



もちつきは大盛況



テント村



女性部報告

芸北ブロック・広島県親善ビーチボール大会出場

「健闘した高陽チーム」

去る七月九日、安芸太田町戸内内の「ふれあいセンター・アリーナ」で見出しの大会がありました。

高陽町商工会からは、一般の部（選手四人の内、二人以上が四十五才以上）とシニアの部（年齢五十才以上で、選手四人の内、二人以上が五十五才以上）に各チームが参加しました。

試合結果は、両チームとも、午前に行われた二試合は共に相手チームを圧倒し、一般の部では参加十二チーム中、第三位。シニアチームでは六チーム中、第二位と健闘しました。

また、十月九日に県立総合体育館で開催された県大会では、一般・シニアの部とも偶然に大崎上島と対戦しましたが、残念ながら一回戦での敗戦を味わいました。

来年度は、白木町商工会と合併することから、さらなる練習を行いより上位を目指したいと思っております。